

水害に備える ～平成25年度 五霞町水防計画～



大雨や台風による災害は毎年発生しています

日本は、季節の変わり目に梅雨前線や秋雨前線が停滞し、しばしば大雨を降らせます。また、7月から10月にかけては日本に接近・上陸する台風が多くなり、大雨、洪水、暴風などをもたらします。特に、傾斜の急な山や川が多い日本は、台風や前線の大雨によって、川のはん濫や山崩れ、がけ崩れなどが発生しやすく、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が毎年のように発生しています。

近年は、短期間に非常に激しい雨が局地的に降る豪雨も頻発しています。被害を最小限に食い止めるには、日頃の訓練と防災意識の高揚が必要です。

そのため町消防団では、出水期を前に6月9日に利根川栗橋流域水防事務組合主催による水防訓練（久喜市栗橋地先）に参加し、実働訓練を行うなど、水害時の体制に万全を期しています。



水防計画

本格的な出水期を迎えるにあたり、町では水防計画書を作成し、洪水対策を行っています。

6月25日、中央公民館講堂において、行政区長及び消防団員を対象に水防計画書の説明会を開催し、不測の事態への対応について話し合いを行いました。

水防計画の詳細は、町ホームページをご覧ください。

○お問い合わせ

総務課 行政・防災G
☎(84)1111 (内線211)



水害に備え準備しておく物・避難する際に持っていく物

(参考例)

非常食

3日分程度の食料品は用意しましょう（加熱しないで食べられるもの）
水、乾パン、缶詰、缶切、ビスケット、チョコレート

救急セット

包帯、はさみ、ガーゼ、ばんそうこう、傷薬、脱脂綿、家庭常備薬、三角巾

衣類

衣服類、下着、タオル、軍手、靴下

その他

現金、通帳、印鑑、権利証、健康保険証、懐中電灯、電池、マッチ、ライター、ろうそく、携帯ラジオ、ミルク、おむつ、卓上コンロ、固形燃料、筆記用具、石けん